

報道関係者各位

2026年5月19日
株式会社ファンリード

「ムヒ」発売 100 周年の池田模範堂、 生成 AI 活用ナレッジマネジメントシステム「STiV（スティーブ）」を導入

OCR 活用により報告書作成時間を 50%削減。次世代へつなぐ薬事・品質 DX を加速

太陽ホールディングス株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：齋藤 斉、証券コード：4626、以下「太陽ホールディングス」）の子会社で、ICT 事業を担う株式会社ファンリード（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：小林 慶一、以下「ファンリード」）は、自社が開発・提供する生成 AI 活用ナレッジマネジメントシステム「STiV（スティーブ）」が、OTC 医薬品「ムヒ」シリーズで知られる株式会社池田模範堂（本社：富山県上市町、代表取締役社長：池田嘉津弘、以下「池田模範堂」）の信頼性保証部にて採用・本格稼働したことをお知らせいたします。

本導入により、池田模範堂では OCR（光学文字認識）機能を活用した手書き文書のデータ化などで業務時間を 50%削減する成果を上げています。



株式会社池田模範堂 信頼性保証部 品質保証グループのみなさま

2026 年にかゆみ止め薬「ムヒ」発売 100 周年を迎える池田模範堂では、長年蓄積された膨大な紙資料や、複数システムに分散した情報の検索性、さらにはベテラン社員の記憶に頼った業務の属人化が課題となっていました。特に品質保証・薬事領域においては、過去のイベント情報やレギュレーション情報の迅速な参照が不可欠であり、情報のデジタル化と一元管理が急務となっていました。

【STiV 導入による具体的な成果】

1. 情報検索時間の劇的な短縮
分散していた過去の品質イベント情報や外部レギュレーションを一元管理することで、調査業務を効率化。
2. OCR 活用による業務効率化
工場現場での手書き文書を OCR 機能で即座にテキスト化。報告書作成における手書き文書の読み取りと素案作成の業務時間が従来の半分（1 時間から 30 分程度）に短縮されました。
3. 生成 AI による原因分析の高度化
試験的に逸脱報告書を基にした「なぜなぜ分析」の素案作成にも AI を活用。人間だけでは気づきにくい多角的な分析を視野に活用しています。

【池田模範堂 信頼性保証部 品質保証グループ様 コメント】

「STiV の導入により、紙と電子データが混在する環境でも一元的に情報を活用できるようになりました。導入して終わりではなく、既存システムとの連携など、当社の要望に対し PoC 段階から伴走支援いただけた点を高く評価しています。今後は社内ハッカソンなどを通じ、AI 活用をさらに全社へ広げていきたいと考えています。」

【今後の展望】

ファンリードは今後、池田模範堂における既存システムとのさらなる連携強化を支援するとともに、製薬業界の品質・信頼性向上に寄与する AI ソリューションとして「STiV」の機能アップデートを継続してまいります。

■本導入事例の詳細（インタビュー記事）はこちら

<https://www.stiv.jp/case/008/>

【関連情報】

■生成 AI 活用ナレッジマネジメントシステム「STiV」サービスサイト <https://www.stiv.jp/>

STiV は、太陽ホールディングスグループの医療・医薬品事業が実際に直面していた課題を解決するために誕生したサービスです。高い専門性が求められる業務では、個人の経験やノウハウに頼りがちで、組織全体の知識共有が進まないという課題がありました。STiV は業務の属人化や生産性の低下につながるこうした課題を解決し、生成 AI 活用による組織全体のノウハウ共有と技術継承を加速します。

〈太陽ホールディングスとファンリードについて〉

太陽ホールディングスは、ソルダーレジスト（様々な電子機器に用いられるプリント基板の表面を保護する絶縁材）の世界シェア No.1[※] を誇るリーディングカンパニーです。数多くのエレクトロニクス製品にとって重要な電子部品用化学品部材の開発・製造販売を行うエレクトロニクス事業をはじめ、医療用医薬品の製造販売及び製造受託事業を行う医療・医薬品事業のほか、当社グループや顧客をデジタル領域でサポートする ICT 事業、受託合成開発を行うファインケミカル事業、再生可能エネルギーの普及促進を行うエネルギー事業や植物工場の運営を行う食糧事業など、化学の力を活かし、様々な事業活動を推進しています。

ファンリードは、太陽ホールディングスグループ及びグループ外のお客様の事業をデジタル領域からサポートする IT 企業です。コンサル・デザイン・開発・保守運用を一気通貫で担うビジネスモデルを実現し、グループの課題解決から外販プロダクトを創出しています。生成 AI などの最新技術を活用し、特に製造業・製薬業の DX 支援に重点的に取り組んでいます。

※ 「2024 年エレクトロニクス先端材料の現状と将来展望」株式会社富士キメラ総研調べ

■株式会社ファンリード 会社概要

【本社】〒171-0021 東京都豊島区西池袋一丁目 11 番 1 号 メトロポリタンプラザビル 15 階

【代表】小林 慶一 【設立】2013 年 3 月 26 日 【資本金】80,000 千円

【従業員数】単体：219 名（うちエンジニア 182 名）、連結：385 名（2025 年 4 月 1 日時点）

URL：<https://www.funlead.co.jp/>

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

株式会社ファンリード 広報担当：督永

E-mail: pr-marketing@funlead.co.jp TEL: 03-5656-0055